大雪に係る鳥取県災害警戒連絡会議

【日時】令和2年12月10日（木）午後4時～
【場所】災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）
【参加者】
知事、副知事、統轄監、危機管理局、地域づくり推進部、子育て・人財局、農林水産部、県土整備部、教育委員会、鳥取地方気象台

＊各総合事務所、市町村、消防局には映像配信

目的・次第

＜目的＞

　12月14日（月）から中国地方上空1，500m付近に氷点下6度以下の寒気が入り、降雪が見込まれることから、気象予測等を関係機関等と共有するとともに、市町村・県民への注意喚起を図る。

＜次第＞

◆知事挨拶

◆議題

1　最新の気象状況及び今後の予測等

2　市町村・県民への注意喚起等

（1）市町村への依頼事項

（2）県民への注意喚起等

3　警戒・即応体制の確保等

1　最新の気象状況及び今後の予測等

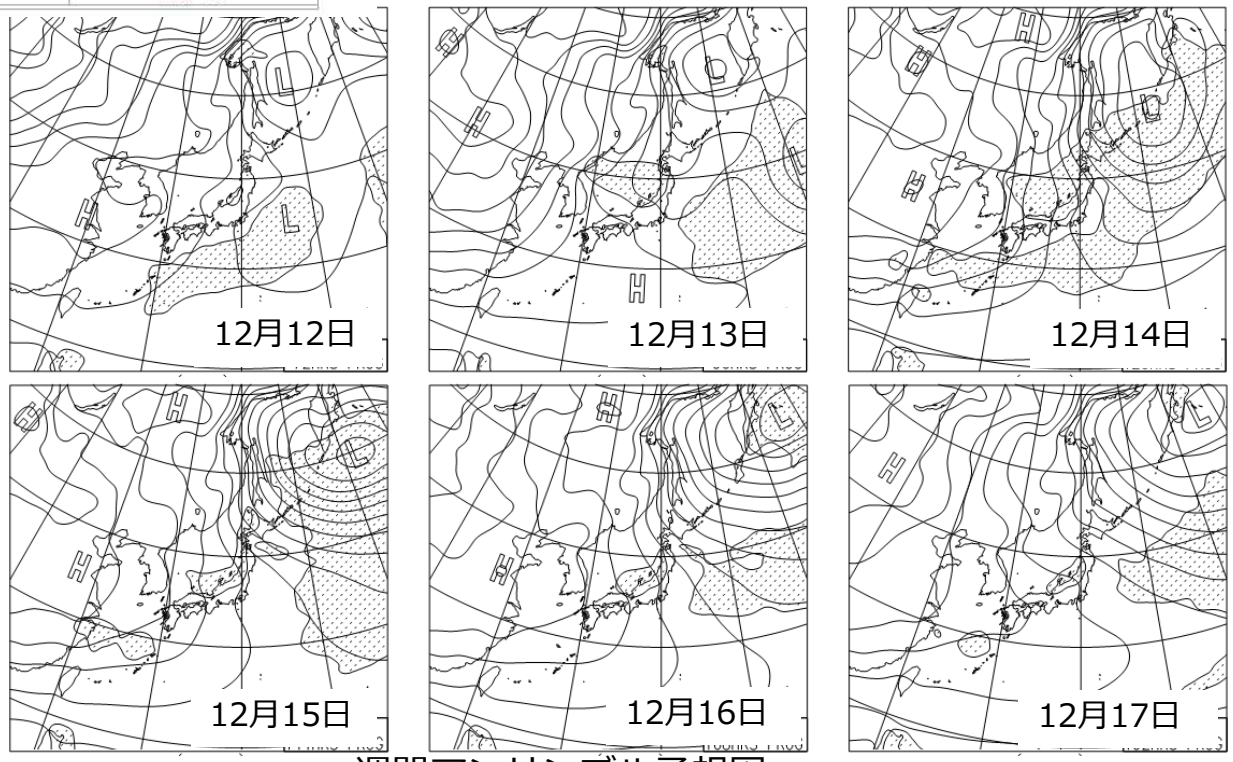
週間予報

鳥取地方気象台
Tottori Local Meteorological Office.

12月10日11時　鳥取県の週間天気予報

日付		11 金	12 土	13 日	14 月	15 火	16 水	17 木
鳥取県 府県天気予報へ		曇	曇	曇一時雨	曇一時雪か雨	曇一時雪か雨	曇一時雪か雨	曇
降水確率(%)		10/10/20/20	30	50	70	70	60	40
信頼度		／	／	C	A	A	B	C
鳥取	最高(℃)	16	14 (13～15)	13 (11～14)	6 (4～10)	5 (3～7)	6 (4～9)	9 (6～11)
鳥取	最低(℃)	5	6 (5～7)	5 (3～7)	2 (0～4)	1 (-1～3)	2 (0～4)	2 (0～5)

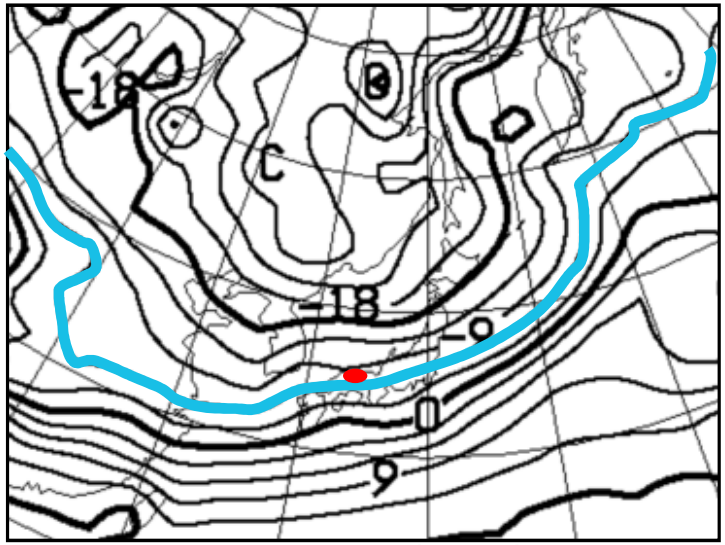
平年値	降水量の合計	最高最低気温	
		最低気温	最高気温
鳥取	平年並 29 - 52mm	3.2 ℃	11.1 ℃



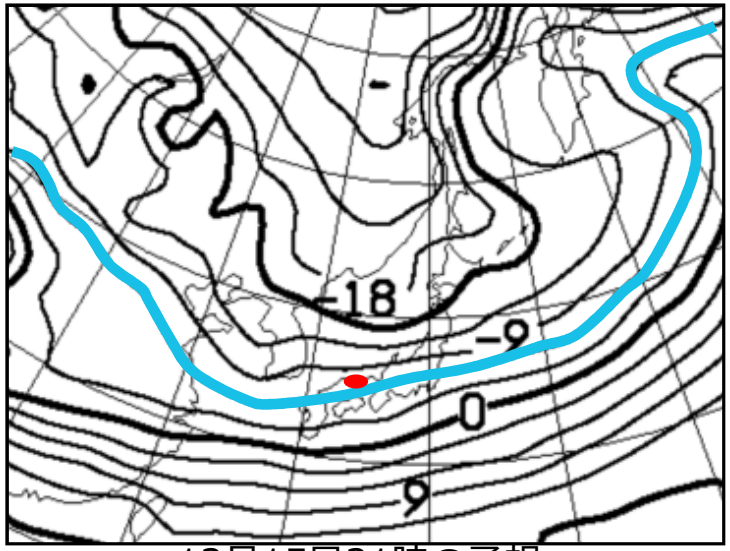
週間アンサンブル予想図

上空1500メートル付近の気温

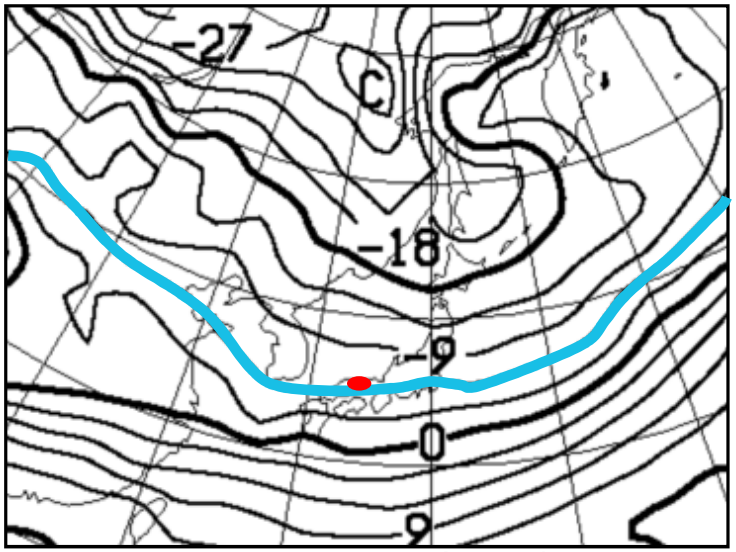
鳥取地方気象台
Tottori Local Meteorological Office.



12月14日21時の予想



12月15日21時の予想



12月16日21時の予想

マイナス6度は
平地でも雪となる目安

青線：マイナス6度線
赤丸：鳥取県付近

気象現象の見込み

【雪】
◆14日～16日にかけて断続的に雪が降る。
◆ピークは14日の午後から15日。
◆14日～15日は山地を中心に注意報級の可能性がある

【着雪】
◆14日～15日は注意報級の可能性がある。

【風】
◆14日は注意報級の可能性がある。

【波】
◆14日～15日は注意報級の可能性がある。

防災上の注意事項

鳥取県では、１４日から山地を中心に雪が降り、平地でも積雪となる可能性があります。積雪や路面の凍結による交通障害に留意してください。

西日本の上空約１５００メートルには、１４日から氷点下６度以下の真冬並みの寒気が流れ込み、冬型の気圧配置となる見込みです。

このため鳥取県では、１４日から山地を中心に雪が降り、平地でも積雪となる可能性があります。積雪や路面の凍結による交通障害に留意してください。雪に対する備えが必要です。

大雪警報・注意報基準

【基準変更日】
令和元年11月14日

【変更内容】
24時間降雪量→12時間降雪量

【新旧基準値】
《警報》
山地：80cm(旧)→40cm(新)
平地：40cm(旧)→25cm(新)
《注意報》
山地：40cm(旧)→25cm(新)
平地：20cm(旧)→15cm(新)

※大山（アメダス）の観測値は警報の場合55cm、注意報の場合35cmを目安とする

参考

大雪に関して段階的に発表される防災気象情報

鳥取地方気象台
Tottori Local Meteorological Office.

情報発表のタイミング

社会的に影響を与える降雪が予想される場合は、段階的に情報を発表します

２週～６日前

「早期天候情報」発表

大雪に関して、山陰を対象に注意を呼びかけます。
発表日（原則として月・木曜日の14時30分頃）の6日先から１４日先までを対象として、5日間降雪量が「かなり多い」となる確率が３０％以上と見込まれる場合に発表します。
※降雪量が「かなり多い」とは、その時期にその地域で10年に1回程度の降雪量。

５日前

「早期注意情報（警報級の可能性）」発表（明後日以降５日先まで）

警報級の現象となる可能性を、「高」「中」「－」で発表します。

３日程度前

「気象情報」発表

強い冬型の気圧配置などにより、社会的に影響を及ぼす降雪が予想される場合に発表します。

１、２日前

「早期注意情報（警報級の可能性）」発表

警報級の現象となる可能性を、「高」「中」「－」で発表します。

「気象情報」発表

大雪警報基準以上の降雪が予想される場合に「大雪に関する気象情報」を発表します。また、シーズン最初の積雪が予想される時など、社会的に影響を及ぼす降雪が予想される場合は「雪に関する気象情報」を発表します。

数時間前

「警報、注意報」発表

警報・注意報それぞれの基準を超える大雪が降ると予想される場合に大雪警報・注意報を発表します。
雪を伴って風が強く、風雪により交通障害等が発生するおそれがある場合は暴風雪警報・風雪注意報を発表します。

大　雪

大雪注意報	東部	鳥取地区	平地 12時間降雪の深さ15cm 山地 12時間降雪の深さ25cm	風雪注意報	東部	鳥取地区	陸上 12m/s ＊3，海上 15m/s 雪を伴う
		八頭地区				八頭地区	12m/s 雪を伴う
	中・西部	倉吉地区			中・西部	倉吉地区	陸上 12m/s，海上 15m/s 雪を伴う
		米子地区	平地 12時間降雪の深さ15cm 山地 12時間降雪の深さ25cm＊1			米子地区	
		日野地区	12時間降雪の深さ25cm			日野地区	12m/s 雪を伴う
大雪警報	東部	鳥取地区	平地 12時間降雪の深さ25cm 山地 12時間降雪の深さ40cm	暴風雪警報	東部	鳥取地区	陸上 20m/s，海上 25m/s 雪を伴う
		八頭地区				八頭地区	20m/s 雪を伴う
	中・西部	倉吉地区			中・西部	倉吉地区	陸上 20m/s，海上 25m/s 雪を伴う
		米子地区	平地 12時間降雪の深さ25cm 山地 12時間降雪の深さ40cm＊2			米子地区	
		日野地区	12時間降雪の深さ40cm			日野地区	20m/s 雪を伴う

＊１ 大山（アメダス）の観測値は35cmを目安とする。
＊２ 大山（アメダス）の観測値は55cmを目安とする。
＊３ 湖山（アメダス）の観測値は15m/sを目安とする。

「一層の警戒を呼びかける情報」発表
大雪により重大な災害が差し迫っている場合

数十年に一度の降雪量となる大雪

「特別警報」発表

府県程度の広がりをもって50年に一度の積雪深となり、かつ、その後も警報級の降雪が丸一日程度以上続くと予想される場合に大雪特別警報を発表します。

参考

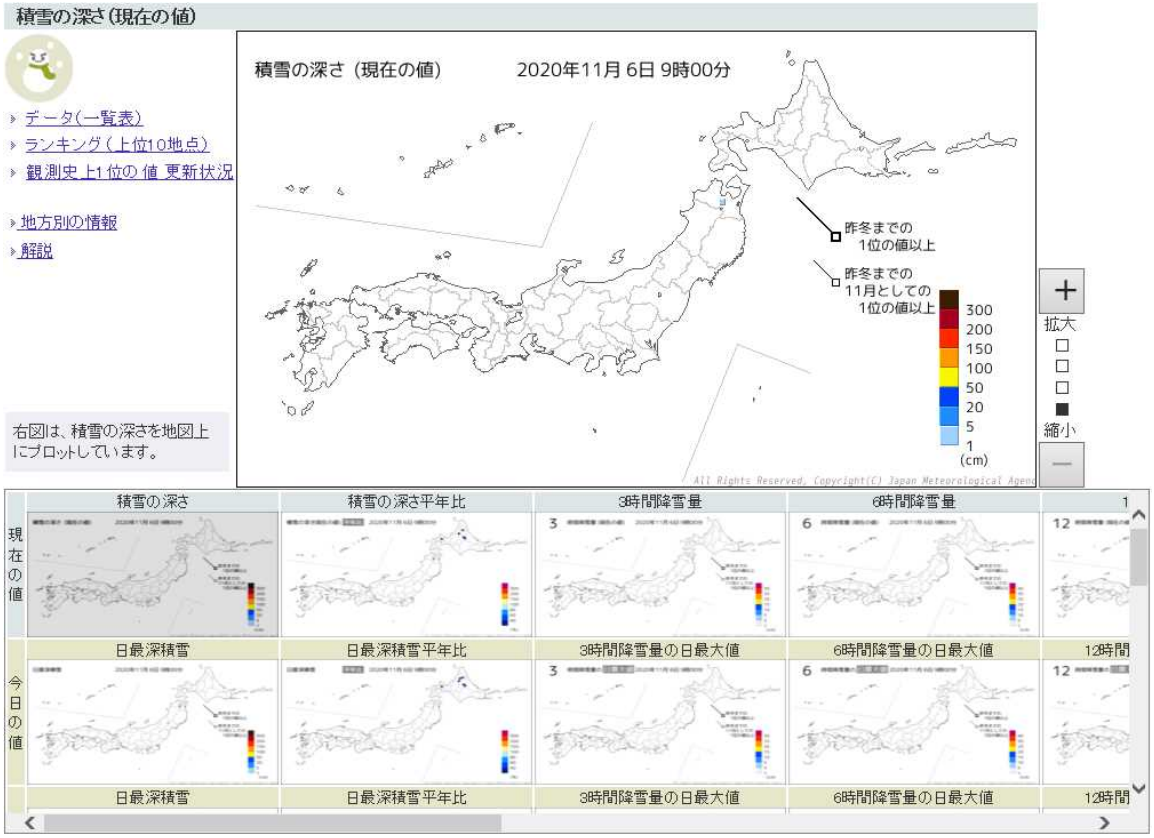
雪の観測情報（気象庁ホームページ）

鳥取地方気象台
Tottori Local Meteorological Office.

雪の状況　https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/snc_rct/index_snc.html

【気象庁ホーム】⇒【各種データ・資料】
⇒【最新の気象データ】⇒【雪の状況】
次の分布図を表示できます。

- 積雪の深さ（現在の値）
- 積雪の深さ（現在の値）平年比
- 24時間降雪量（現在の値）
- 日最深積雪
- 日最深積雪平年比　など



【備考欄表示例】

- 昨冬までの1位の値以上
- 昨冬までの12月の1位の値以上
- 昨冬までの1位の値以上（10年未満）
- 昨冬までの12月の1位の値以上（10年未満）

日最深積雪へ　3時間　6時間　12時間　24時間　48時間　72時間　昨日の累積降雪量へ　ページ先頭へ　解説へ

積雪の深さ　9時00分現在

都道府県	市町村	地点	現在の積雪の深さ (cm)	現在の積雪の深さ 平年比 (%)	日平年値	備考	昨冬までの観測史上1位の値 (cm)	昨冬までの観測史上1位の値 年月日	昨冬までの12月の1位の値 (cm)	昨冬までの12月の1位の値 年月日	統計開始年
鳥取県	境港市	境(サカイ)*	///	///	0		94	1963/02/02	70	2010/12/31	1883年
鳥取県	米子市	米子(ヨナゴ)*	///	///	0		89	2011/01/01	76	2010/12/31	1940年
鳥取県	倉吉市	倉吉(クラヨシ)	///	///	0		70]	1990/01/26	66	1983/12/26	1981年
鳥取県	鳥取市	鳥取(トットリ)*	///	///	0		129	1947/02/22	95	1983/12/26	1943年
鳥取県	西伯郡大山町	大山(ダイセン)	0	0	8		302	2012/02/19	211	2005/12/28	1981年
鳥取県	八頭郡智頭町	智頭(チズ)	///	///	0		135	1984/02/10	57	1983/12/29	1981年

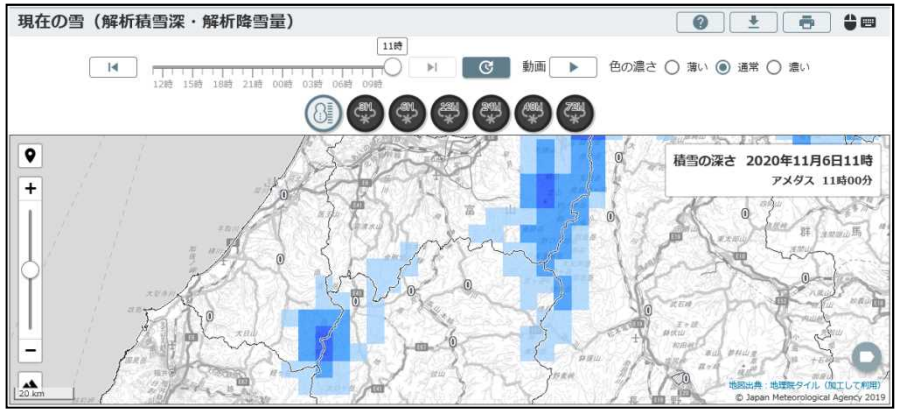
現在の雪（気象庁ホームページ）

現在の雪
https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/snow/jp/#zoom:7/lat:34.961974/lon:134.500630/colordepth:normal/elements:snowd

「現在の雪（解析積雪深・解析降雪量）」

気象庁ホーム → 防災情報 →現在の雪（解析積雪深・解析降雪量）
（現在の雪（解析積雪深・解析降雪量）の状況のページへ）

【説明】
1時間毎に推定した現在の雪の深さと降雪量の分布を表示しています。
降雪量については、3時間、6時間、12時間、24時間、48時間、72時間をご覧いただけます。
図を拡大すると、アメダスで観測された積雪の深さや降雪量が合わせて表示されます。欠測となった地点は表示されません。



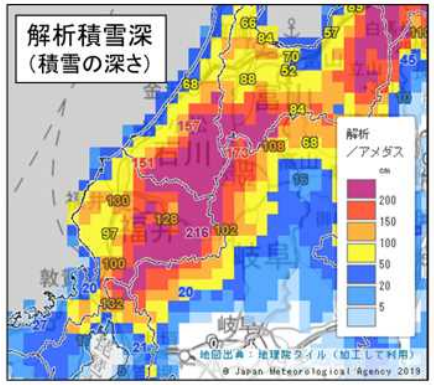
「現在の雪」ページでは、積雪・降雪が多くなっている地域を把握できます。
「現在の雪」ページでは、雪の状況を道路・鉄道等の地図情報と重ね合わせて見ることができます。

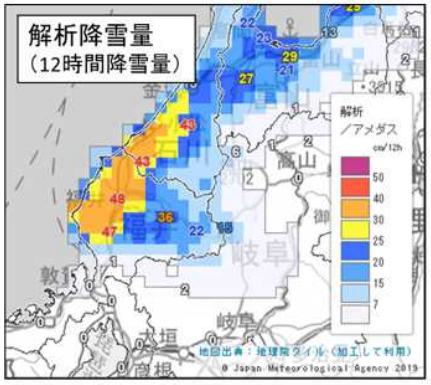
解析積雪深・解析降雪量

解析積雪深・解析降雪量は、積雪の深さと降雪量の実況を1時間ごとに約5km四方の細かさで推定するものです。解析積雪深・解析降雪量を利用すると、積雪計による観測が行われていない地域を含めた積雪・降雪の面的な状況の把握できます。

利用上の留意点

・解析積雪深・解析降雪量は約5km四方の平均的な値であるため、積雪の深さや降雪量のおおまかな分布状況を把握するために利用してください。
・約5km四方の平均的な解析積雪深・解析降雪量の値は、個別地点における観測値と必ずしも一致しません。
・風が強い時は雪が風に流されるため、また、地上の気温が約1～3℃の時は雨雪の判別が難しいため、解析積雪深・解析降雪量の精度が低下する可能性があります。





解析積雪深と解析降雪量の描画例（平成30年2月6日12時。日本時間）
数字はアメダスの積雪計の観測値。単位はセンチメートル。

参考

(参考)気象庁ホームページ

◆「早期天候情報」（2週間～6日前）
https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/souten/

◆「早期注意情報（警報級の可能性）」（明後日以降５日先まで/明日まで）
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/keika/339.html

◆「気象情報」（3日程度前/1日前）
https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/339_index.html

◆ 特別警報、警報、注意報
https://www.jma.go.jp/jp/warn/339.html

◆ 天気予報：　https://www.jma.go.jp/jp/yoho/339.html

◆ 週間天気予報：https://www.jma.go.jp/jp/week/339.html

◆ 天気分布予報：降雪量
https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/wdist/jp/#zoom:7/lat:34.745859/lon:134.445676/colordepth:normal/elements:s3

２　市町村・県民への注意喚起等
（1）市町村への依頼事項（その1）

◆夜間・休日における参集体制、被害情報の収集・伝達方法等の再確認

◆必要に応じた住民への防災行政無線等による各種情報の提供、注意喚起

◆避難所の準備

○冬季における避難所対策

＜避難者の健康状態の確認＞

避難者が避難所へ到着した時に体調不良者を早期発見できるよう、検温など可能な限りの健康チェックを行い、健康状態を把握。

＜避難所内での十分な換気の実施、避難者同士の十分な間隔を確保＞

必要に応じて、段ボール間仕切りや段ボールベッドを活用。

＜頻繁な手洗い、咳エチケット等基本的な衛生対策の徹底＞

避難者及び避難所運営スタッフの、基本的な衛生対策の徹底。

＜在宅避難者の把握に努めること＞

２　市町村・県民への注意喚起等
（１）市町村への依頼事項（その２）

◆孤立集落発生に備えた支援準備

⇒孤立集落との連絡手段の確認、ライフライン障害発生に備えた救援物資（食糧、飲料水、暖房機器等）及び避難所の提供準備

※その他、鳥取県地域防災計画に定める雪害対策への準備

２　市町村･県民への注意喚起等
（2）県民への注意喚起等（その１）

１　車を運転される方は、早目の冬用タイヤへの交換やチェーンを準備し、急な降雪、積雪に備えましょう。

２　路面の凍結にもご注意ください。特に日陰や峠道、橋の上は凍結しやすいので、慎重に運転・通行してください。

３　大雪時の渋滞や立ち往生を想定して、スコップを車内へ備えておく、車のガソリンをこまめに満タンにしておく工夫も大切です。

４　大雪、暴風雪等が予想される場合は、不要不急の外出、車両の運転をなるべく避けましょう。

５　孤立のおそれがある地域におかれては、食料、水、燃料等の十分な備蓄や連絡手段を確保しておきましょう。

２　市町村･県民への注意喚起等
（2）県民への注意喚起等（その2）

６　雪下ろし等の除雪作業中は事故防止対策を徹底しましょう。

⇒複数人で作業を行ったり、命綱を正しく装着して作業！

⇒はしごの固定を忘れないように！

⇒除雪機を使うときは周囲に人がいないことを確認、雪詰まりの取り除きはエンジンを切ってから！

⇒作業のときには携帯電話をもっていくこと！

７　雪崩に注意しましょう。

⇒斜面下付近にお住いの方は、建物の2階などの高く、斜面から離れた場所で生活するよう心掛け、なだれ注意報等の気象情報やなだれの前兆現象（雪の裂け目や雪の固まりが転げ落ちるなど）に注意し、早目の避難に努めましょう。

８　新雪や晴れの日の雪のゆるみによる屋根からの落雪に注意しましょう。

２　市町村･県民への注意喚起等
（2）県民への注意喚起等（その3）

９　急に気温が下がると入浴事故の割合が高くなります。ご高齢の方、高血圧・心臓病など持病のある方は、入浴前に脱衣所や浴室を温める、入浴は41度以下のお湯に10分以内を目安に入浴するなど注意をお願いします。

２　市町村･県民への注意喚起等
（2）県民への注意喚起等（その4）

市町村は防災行政無線等、県はホームページやあんしんトリピーメール、あんしんトリピーなび等を活用して県民の皆さまに警戒するよう注意喚起するとともに、県のホームページで公共交通機関の運行情報等を随時更新します。

ホームページ「とりネット」

「あんしんトリピーメール」

スマホや携帯電話等に気象情報や防災情報等を配信

アプリ「あんしんトリピーなび」

鳥取県が提供する無料の総合防災アプリ

○iPhone用QRコード　○Android用QRコード

とっとり雪みちNavi

県内の道路状況をライブカメラで確認できます。

http://yukinavi.net/index.html

３　警戒・即応体制の確保等

（１）体制

・大雪警報が発表された場合は自動的に「警戒体制（１）」とし、状況に応じて早め早めに体制を引き上げ
・夜間の連絡体制、緊急参集体制を構築済

（２）情報共有、情報発信

・気象予報の変化を早め早めに収集・分析し、DB等を活用し、県庁各課、市町村、消防局等と情報共有を実施
・気象台、市町村、県関係課等の担当者が参加するweb会議を機動的に開催
・県民に対しても、県ホームページ、あんしんトリピーメール、SNS（ツイッター、フェイスブック）等で積極的な情報発信、注意喚起を実施
・国・県道等の状況、除雪の状況等について、コンビニ、ガソリンスタンド、市町村、住民等からの情報も含めて積極的に発信

（３）他機関との連携

・中国電力との電力供給のための連携協定に基づく連絡体制を構築済
・NTTとの通信確保のための連携協定に基づく連絡体制を構築済

（４）福祉・医療施設・運送事業者

・福祉施設や医療機関への情報提供及び高齢者や患者等への対応の呼びかけ
・県内トラック関係者への除雪予想等の情報提供、冬用タイヤの装着の呼びかけ

道路の除雪体制等

除雪体制

■平成29年1・2月の豪雪の教訓を踏まえ、平成29年度から除雪計画を見直し、出動基準の引下げによる初動の迅速化等に取り組んでいるところであり、本年度も引き続き、強化した除雪体制により県内の冬期交通の確保に努める。

◇ 1　除雪体制

①除雪車の体制

・全除雪車　492台が出動可能な体制を配備　（県: 371台、国土交通省: 100台、NEXCO:21台）

②早期の除雪出動（出動基準5～10cm程度）

・気象状況に応じた早めの出動を全除雪業者に指示

③全除雪車へのGPSシステムの配備や、ライブカメラの増設

・除雪作業の効率化を図るため、全除雪車へのGPSシステムの配備や、ライブカメラを増設（153台→250台）

④重点除雪区間の早期交通確保

・豪雪時に広域的な交通と緊急車両等の交通を確保することを目的に、優先的に除雪作業を行う重点除雪区間を設定

⑤凍結防止剤の散布

・凍結に備えて国道181号、180号、183号をはじめとする県境部で重点的に凍結防止剤の散布を実施予定（国道482号内海峠や国道313号犬挟峠、国道179号人形峠等は散布を実施中）

道路の除雪体制等

◇ ２　豪雪時への備え

①排雪場の確保

・河川敷などに排雪場を確保し、関係機関とも情報共有

②大型車待避所の確保

・鳥取道や鳥取西道路等の集中除雪（通行止め）時に大型車が退避できるスペースを確保

◇　３　その他（冬期閉鎖）

・10日午前9時時点で冬期閉鎖予定47区間のうち年内に積雪が想定される11区間を閉鎖

関係機関の連携強化

■**関係機関（国、県、市町村、NEXCO、警察等）の連絡会議により、鳥取道や鳥取西道路の通行止め時、米子道のチェーン規制時の対応等について確認済**

日時	会議名	主催	主な参加者
10月29日	鳥取県除雪対策協議会（書面開催）	鳥取県	国・県・市町村・県警・気象台
11月　4日	冬期道路交通確保対策会議幹事会	鳥取河川国道事務所	国・県・市町村・NEXCO・県警・気象台
11月19日	冬期道路交通確保対策会議	鳥取河川国道事務所	国・県・市町村・NEXCO・県警・気象台
11月20日	米子自動車道沿線交通確保連絡会議	鳥取県・岡山県	県・NEXCO
11月30日	山陰道・国道9号道路交通確保対策関係者会議	倉吉河川国道事務所	国・県・市町村・NEXCO・県警・気象台

■**気象台から「大雪に関する気象情報」が発表された場合は、関係機関（国、県、市町村、NEXCO、警察等）の連絡会議を即時招集**し、集中除雪実施時の連絡体制等について改めて確認を行う。

道路の除雪体制等

〔主な確認事項〕

〇連絡体制、広域迂回の誘導方法、行動計画（タイムライン）の確認
〇情報共有方法（情報共有項目の確認、リエゾンの相互派遣）
〇立ち往生車発生時の対応方法の確認（通行止め区間、広域迂回路など）
〇スタックポイントへの対策車両の配備状況

道路利用者への情報発信

■　あんしんトリピーメール、雪みちNavi、とりネット、Yahoo！防災情報、国土交通省ホームページなどにより道路利用者に向けて情報発信

あんしんトリピーメールで
迅速、個別に情報を提供

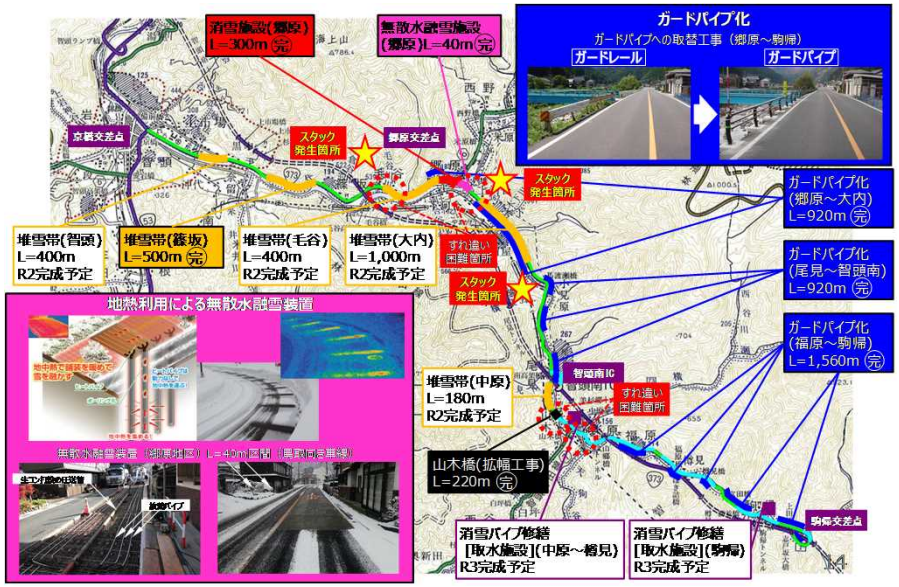
雪みちNaviによる
ライブカメラ道路情報

道路の除雪体制等

国道373号の現道対策

■　平成29年1月豪雪で、鳥取自動車道の通行止めに伴い大型車両が流入した国道373号における大型車両のすれ違い対策として、無散水融雪装置の新設や堆雪帯の設置等に取り組んでいる。

対策	地区
無散水融雪装置の設置	郷原
消雪装置の新設	郷原
堆雪帯設置	智頭、篠坂、毛谷、大内、中原
ガードレールのガードパイプ化	篠原～大内、尾見～智頭南、福原～駒帰
路面監視カメラの増設	智頭～駒帰



道路の除雪体制等

鳥取西道路の通行止め区間

■**鳥取西道路**を**集中除雪に伴い通行止めを行う場合**には、住宅地等への通過交通の流入を防ぐため、**鳥取IC～青谷IC間を一体的に通行止め**にすることを国土交通省鳥取河川国道事務所と申し合わせている。

道路の除雪体制等

鳥取道通行止め時の広域迂回の誘導

■**鳥取道**を**集中除雪に伴い通行止めにする場合**には、山間部への通過交通の流入を防ぐため、**佐用JCT～河原IC間を一体的に通行止め**することとし、**広域迂回を促すチラシ**を**道路利用者（鳥取県トラック協会等）に送付**

道路の除雪体制等

米子自動車道（湯原IC～江府IC）におけるチェーン規制

平成30年度に**米子自動車道**の**湯原IC～江府IC間**がチェーン規制区間に指定され、大雪特別警報等が発表されるような異例の降雪時に、従来では通行止めとなる状況においてタイヤチェーン装着車のみ通行可能とする**『チェーン規制』**が実施される場合がある。

農林水産関係への対応

１　農業関係

〇果樹・野菜、パイプハウス等施設の雪害対策について、各市町村、JA、県農林局等へ対策を講じるよう連絡済。

［連絡内容］ 果樹・野菜、パイプハウス等施設における降雪期の農業技術対策

農家が早期に十分な対策をとれるよう例年に比べ早期（１１月１２日）に市町村や農業関係団体などに周知し、以下の対策の徹底について重点的に注意喚起している。

耕種農家	**＜白ねぎ＞**土寄せの徹底、バンド補強（出荷３～４割終了） **＜パイプハウス＞** ◇支柱の配置（モウソウ竹、間伐材、直管パイプなどをハウス内部で地面から天部に突き上げる） ◇アーチパイプ地際部の補強（経年劣化で腐食が進んでいる場合は、補強用のパイプを差し込む） ◇降雪前にハウスを密閉（内部の温度を高く設定し、融雪を促すため） ◇防風ネットや寒冷紗を取り除く（雪が滑り落ちにくく、倒壊につながるため）
畜産農家	各JA畜産課、大山乳業、各家畜保健衛生所等を通じて、生産者への注意喚起を依頼。

２　農地・ため池関係

〇「降雪期における農業用施設の安全管理の徹底について」各市町村、県農林局へ指示。

３　林業関係

〇各総合事務所（八頭事務所・林業試験場含む）に対して、管内事業者及び各市町村への大雪に係る災害発生防止に向けて情報収集と安全管理の呼びかけ徹底を依頼。

〇各林業関係組合に対して、各組合員への安全対策・安全管理の徹底を依頼。

〇原木しいたけ生産者に対する被害対策の指導・徹底について、きのこセンター・鳥取県椎茸生産組合連合会等へ依頼。

〇県指定管理施設（出合いの森、二十一世紀の森）へ安全管理の徹底を依頼。

４　水産関係

〇各漁業協同組合や水産関係団体向けに、漁業関係者の安全確保、漁船・漁具、漁港・海岸保全施設、漁業用施設等における防災措置について依頼。

公共交通機関やイベント等への影響

◆公共交通機関・体育・文化・観光施設への注意喚起

＜公共交通機関＞

〇公共交通機関の連絡体制の再確認及び情報提供を実施

・休日・夜間を含め、交通事業者との緊急連絡体制を確立済み

（現時点で、運休、欠航を決定したものはなし）

＜体育・文化・観光施設＞

〇大雪被害防止等の注意喚起、被害発生時の報告依頼を確認

⇒今後も関係機関への情報提供、関係機関からの情報収集に努め、天候悪化に伴い交通などに影響が出た場合には、メールやホームページで随時情報提供を行う。

◆大雪等の影響が予想されるイベント等の状況

特になし

学校・教育機関等への対応

１　学校・教育機関への注意喚起等

〇大雪などに係る気象情報について、県立学校、市町村教育委員会等へ周知し、注意喚起を行う。

※児童生徒等の安全確保、施設設備の被害防止等について、遺漏がないよう 関係機関に対し、注意喚起。

〇今後も最新の状況等を速やかに、関係機関へ情報提供する。

２　降雪に係る対応等

〇今後の情報に留意し、児童生徒の安全確保等を最優先にし、対応を行う。

私立学校、保育所等への対応

１２／１０（木）　10:30時点

◆私立学校・保育所・各所管施設への注意喚起

＜私立学校・保育所・児童福祉施設等＞

〇私立学校・保育所・児童福祉施設等へ大雪などに係る気象情報を提供し、注意喚起を行う。

◇児童生徒等の安全確保、施設設備の被害防止等に万全を期すよう依頼。

＜所管施設＞

〇大雪被害防止等の注意喚起、被害発生時の報告依頼を確認する。
（なお、鳥取砂丘こどもの国は１２／１４通常通り開園予定）

⇒今後も関係機関への情報提供、関係機関からの情報収集に努める。